

ホームカミングデイ カレースープ&ナンに挑戦。チャリティーリレーマラソンを支援

2025(令和7)年11月15日(土)にチャリティーリレーマラソン(通称チャリマラ)が開催されました。生徒たちが、走ることで寄付を募り、ネパールの子どもたちに奨学金を贈る取り組みです。駒川商店街の協力のもと、多くの皆さんの寄付によりネパールの子どもたちへ支援金を届けています。今年で19年、通算20回目にあたります。

今年には在校生に加え、ロータリークラブのメンバーら約20人、富田林中学校の生徒たち約30人もランナーとして参加。世代や所属を越えて支援が繋がっていく。人と人がタスキをつなぐ。母校の新たな伝統行事となりました。

緑友会では、このチャリマラをホームカミングデイとして同窓生の集まりと呼び掛け、パンや飲料を提供するPTAとともにエイドステーションを運営しています。

昨年までの2年間は「大鍋豚汁&いなり寿司」の提供でしたが、今年は趣向を変え、卒業生から借りた鉄



板グリル2台を導入して「カレースープ&ナン」に挑みました。

でも、生徒たちに受け入れてもらえるか……。しかしその心配はすぐに吹き飛びました。でっかい焼きたてのナンにかぶりつき、具たくさんのカレースープをうれしそうにする生徒たち。あちこちで笑顔と歓声があふれました。

おかわりタイムには50~60人が一気に列を作り、ナンを2~3枚まとめて手に取る生徒も続出。中には4枚を平らげた猛者もいて、昨年好評だった豚汁をしのご人気ぶりでした。

走った約500人に加え、PTAや地域の方々にもおすそ分け。最終的に650食の提供となりました。



好評だったカレースープ



焼きたてのナン

クラフトワークショップ 卒業生作品展を開催

2025(令和7)年10月18日(土)にみどりホールでクラフトワークショップ、卒業生作品展が開催されました。手作りの楽しさをみんなで!そんな思いを込めて企画した緑友会イベントに事前に申し込んだ19期から28期のみなさんが参加されました。

指導者は普通科21期の柴谷奈津子さん。

今回は同じ絵柄の紙を切り抜き、重ねて作るシャドーボックスがテーマです。



みどりホールで13時にスタート。15時までの2時間で完成できるか?という主催者側の

心配をよそに参加の皆さんは持ち前の集中力を発揮し細かな作業もこなして無事に完成させました。

「難しかったけれど、楽しかった」「いい出来栄え、完成品をプレゼントします」「また参加したい!」「解



卒業生作品展

りやすい指導者に感謝」などのご意見をいただきました。

同時開催の「卒業生作品展」には今回の指導者、柴谷奈津子さんのシャドーボックスをはじめ絵画、書道、クラフト、手芸などの作品を展示。それぞれの個性あふれる作品はヒガスミ卒業生の多彩な人生の表れの様です。

終了後、早くも次回はどんな展覧会をしようか、などと話はもうこの先へ…。

緑友会では皆様が喜んで参加していただける催しを



引き続き企画して参ります。より多くの卒業生の参加をお待ちしております。

ヒガスミニュース

■雨天順延後、短縮プログラムで体育祭開催

2025(令和7)年5月26日(月)、24日から雨天順延のうえ、曇天のもと体育祭が行われました。安全点検のため開始を遅らせ、午前中は各団のアトラクションと応援の披露。午後は棒引きと騎馬戦という短縮プログラムで挙行となりました。短縮に反比例するように熱のこもったパフォーマンスが繰り広げられました。

(表紙写真参照)

■文化祭に緑友会として展示&バザーで参加

2025(令和7)年9月6日(土)母校文化祭の一般公開日、緑友会は緑友会館1階みどりホールにて、バザー

を開催、1期から今日までの体育祭をはじめとする写真スライドショー、みどりホール完成までの動画上映などを実施しました。普通科17期の映画監督、岡田有甲さんの最新冒険活劇「ヤマトタケル〜白鳥伝説〜」で使用した人形などを展示も行いました。



■ホームカミングデイに母校で会いましょう

緑友会では総会、体育祭、文化祭、ワークショップ、チャリマラをホームカミングデイと位置づけ母校参集・交流を呼び掛けています。